

地域おこし協力隊

東通村

活動レポート



修了証書を受け取る桑原さん



リノベーション開始当初の様子



カフェ（旧 長運）にリノベーションしている様子

今回は、4月30日をもって地域おこし協力隊の任期を修了した桑原 杏奈さんについてご紹介します。

桑原さんは、令和5年5月1日より東通村地域おこし協力隊として着任し、入口地区にある古民家を利用するべく、数ヶ月に亘ってリノベーションし、村内初のゲストハウス（宿泊交流施設）を令和6年12月にオープンしました。

桑原さんは、過去に北海道や京都などで経験したゲストハウスでの活動がキッカケとなり、自分の手で一からゲストハウスを作り、地域の方々の憩いの場にしたいという思いを持ち、東通村の掲げる「空き家対策」のミッションに応募していただきました。

桑原さんは「最初は、慣れない地域での活動に不安もありましたが、多くの方々に支えられて“はれのち”という拠点を作ることができました。ありがとうございました！」と着任から今までの苦労や葛藤を話してくれました。

ゲストハウスはれのちは、オープンから1年半が経ち、県内外に留まらず海外の方も沢山利用してくださっているそうです。また、今後カフェオープンに向けて、ゲストハウス隣の『旧 長運』の空き店舗をリノベーションしていくとのこと。

これからも沢山の方の心安らげる場所を提供してくれることを願っています。

桑原さんは、引き続き村内を拠点に活動していきますので、ぜひ一度「ゲストハウスはれのち・カフェ」をご利用ください！

みなさん応援をよろしくお願いいたします！